

泉小中学校だより

わく泉 落ち合うごとく

～「自立」「協働」「感謝」を重ねて「自信と誇り」を～

第9号

令和3年9月29日(水)

《文責：校長》



いずみん

今年も特別な運動会 実施できたことに感謝！ 子どもたちが輝きました！

コロナ禍で延期していた運動会でしたが、9月になっても新型コロナウイルス感染症の第5波が県内で猛威を振るい、「まん延防止等重点措置」が延長される中、可能な限りの感染対策を行いながら、運動会の種目決めと練習を重ねてきました。そして、さわやかな秋の空と風に包まれて9月26日(日)に運動会を実施することができました。今年のテーマは「Believe～仲間と共に勝利をつかめ～」。参観者を同居家族に限るなど、ご家庭にもご協力いただき、ご家族の



入場の際にはPTA役員の皆様に検温と消毒をしていただきました。全員の力が結実して、大会が無事に実施できたことに、感謝申し上げます。

◆応援席から直進の入場行進と開会式。開会の言葉や競技上の注意、準備体操など、すべてが本番ならではの立派なできでした。◆徒競走では全員が選手紹介で大きな返事と挙手。グラウンドを斜めに突っ走り、ゴールを駆け

抜けました。グラウンドを飛び出す勢いも。◆6年生のリードで盛り上げた小学部の応援合戦。フォーメーションなどの動きと、声を発する代わりに録音した応援歌に努力と工夫がありました。◆コロナ禍で1か月も練習ができなかった中学生の長距離走。重い足取りにも、団のために走り抜く姿に感動。◆今年は趣向を変えて実施した玉入れ。小学1年生から6年生まで、全員で楽しめたのは今年ならではの。片付けまで



奮闘しました。競技中に何度も手指消毒を入れて、感染対策も怠らず。◆卒業生にとって外せない競技



「家族の絆」。いすに座るご家族の肩をもみ、2人3脚で結構な距離をともに走って満面の笑みで記念撮影し、おんぶや手つなぎでゴール。貴重な家族の時間を過ごしていただきました。◆伝統と誇りに満ちた中学部の応援合戦。団独自の演舞と、分担して述べる口上。ドラム缶太鼓の複雑なリズムに乗って、7分近くの見事な応援合戦でした。中3生を中心に自分たちで創り上げた宝物です。◆競技の最後を飾ったのは小中別の全員リレー。団の優勝をかけて懸命にバトンをつなぎました。9年間での子どもたちの成長がよく見えました。◆そして閉会式。結果発表と表彰、放送による校歌。短いながらも充実した大会が終わりました。◆団パネルは紅白で協力して1枚作成。獅子と鷹がみんなを見守りました。



総合優勝は赤団、応援優勝は白団と、賞状を分け合いました。解団式も片付けも手際よく、泉小中生の素晴らしさは大会終了後も続きました。会場で拍手等を惜しみなく送ってくださったご家族の皆様にも支えられ、子どもたちは精一杯の力を出すことができました。この体験を今後の学習や生活につなげていきたいと思ひます。ありがとうございました。